

日本の歌で結ぶ『和』のコンサート

童謡詩人／清水かつら (1898年～1951年)

日本を代表する童謡詩人である清水かつら(本名・桂)は、明治31年(1898年)7月1日に東京本所小名木川(現在の東京都江東区深川)で生まれました。子どもの頃から文学に深い興味と優れた理解力があり、商業学校を経て、出版社に入社し雑誌の編集に携わるかたわら詩作に励みました。

大正12年(1923年)の関東大震災で家屋・家財を失ったかつらは、母の実家のある新倉村(現和光市下新倉)に身を寄せその後、白子村(現和光市白子)に移り住むことになりました。昭和26年(1951年)7月4日、病気でこの世を去るまで、この地で武蔵野の自然と子どもの純真さを愛して作詩した数々の童謡は今日も多くの人々に親しまれています。

演奏予定曲

みどりのそよ風／赤とんぼ／からたちの花／かやの木山の／出船／鐘が鳴ります／浜千鳥／叱られてふるさとの／平城山／花かげ／椰子の実／城ヶ島の雨／宵待ち草／ Gondraの歌／カチューシャの歌
小さな空／くちなし／悲しくなった時は／いのちの歌／日記帳／思い出の子守歌／茶摘み

【合唱】小さな四季 【児童合唱】わらべうた／ふるさと 他

お知らせとお願い

- ①新型コロナウイルス感染状況によっては、入場者数を限定や公演を中止させていただく場合があります。公演中止の際には、チケット代金の払い戻しを行います。
- ②マスクの着用をお願いいたします。未着用の方は入場をお断りいたします。
- ③入館時に体温を測定させていただきます。体調不良や37.5℃以上の方は入場をお断りいたします。
- ④入館時に手指の消毒をお願いいたします。
- ⑤入場時に、チケットの半券をご自身で切り取りの上、所定の箱にお入れください。
- ⑥プログラムや配布物は受付のテーブルよりご自身でお取りください。
- ⑦入場時やロビー、会場内では十分な間隔をおとりいただき、会話はお控えください。
- ⑧終演後、会場出口混雑緩和のために規制退場を実施させていただきます。係員の指示に従ってくださいますようお願いいたします。

以上をご理解、ご了承の上、ご協力をお願いいたします。

清水かつら記念 第19回日本歌曲歌唱コンクール本選審査会

8月20日(土)13:00開始／観覧無料

和光市民文化センター大ホール

※前回受賞者による音楽会を15:30頃より予定しております。

出演者 第18回コンクール第1位 村崎 葵(メソソプラノ)
第18回コンクール第2位 氏家 和歌子(ソプラノ)

【主催】和光市 公益財団法人和光市文化振興公社



コロナ禍の終息を願って

オペラ彩 次回定期公演のご案内

1988年に《秩父事件100周年》を記念し創作された県民オペラを30余年の時を経て和光の地で新たに上演!

オペラ「秩父晩鐘」作曲 池辺晋一郎

2022年12月16日(土)・17日(日)

和光市民文化センター 大ホール

◆チケットお取扱い◆

オペラ彩

TEL&FAX 048-201-3121

E-mail opera-sai@jcom.home.ne.jp

●和光市民文化センター TEL 048-468-7771

●イトーヨーカドー和光店 2F チケットコーナー

出演者や曲目等が変更になる場合があります。

特定非営利活動法人オペラ彩 351-0112 埼玉県和光市丸山台2-13-1 Tel&Fax 048-201-3121



電車をご利用の場合

- 東武東上線「和光市」駅
池袋から13分(準急・急行)
- 東京メトロ有楽町線「和光市」駅
池袋から18分(各停)
- 東京メトロ副都心線「和光市」駅
池袋から14分(急行)・18分(各停)

バスをご利用の場合

- 和光市駅から
和光市駅南口から東武バス 西大和団地経由 司法研修所 循環 乗車
「和光市役所入口」(和光市駅南口から3つ目)下車徒歩1分
- 大泉学園方面から
西武バス 和光市駅南口行き 乗車「広沢」下車徒歩3分

タクシーをご利用の場合

- 和光市駅南口から